

6月後半北九州CTゼミ議事録

1. 日時

平成20年6月26日（木）18:30～22:30

2. 会場

新日鐵八幡記念病院地下1階第2会議室

3. 個人研究進捗状況報告

「頸動脈ステント留置術前CT検査の最適化」

「量子ノイズ低減フィルタの有用性の検討」

報告者：北九州総合病院 渡辺

「乳房撮影における最適AECの選択」

報告者：北九州総合病院 早野氏

「snap shot pulusに対する検討」

報告者：JR九州病院 塩谷氏

「ワイヤ法によるMSCTのスライス厚測定」

報告者：産業医科大学病院 古海氏

「ラージボアCTにおける画質評価について」

報告者：北九州市立医療センター 加来氏

「コーンビームCTに対する検討」

報告者：県和会大手町病院 渡辺氏

「内蔵脂肪測定の検討」

報告者：産業医科大学病院 岡崎氏

「CT画像のアーチファクト定量評価」

報告者：産業医科大学病院 大石氏

4. 疑問点

「JIS規格に記載されているROIサイズについて」

質問者：木村病院 塘田氏

5. 次回のゼミについて

- ・次回は7月22日（火）
- ・抄録提出の形での報告と、進捗状況の報告を主軸に。
- ・抄録文章は、連休前までにメーリングリストで送付すること。（事前に内容の確認をするために）